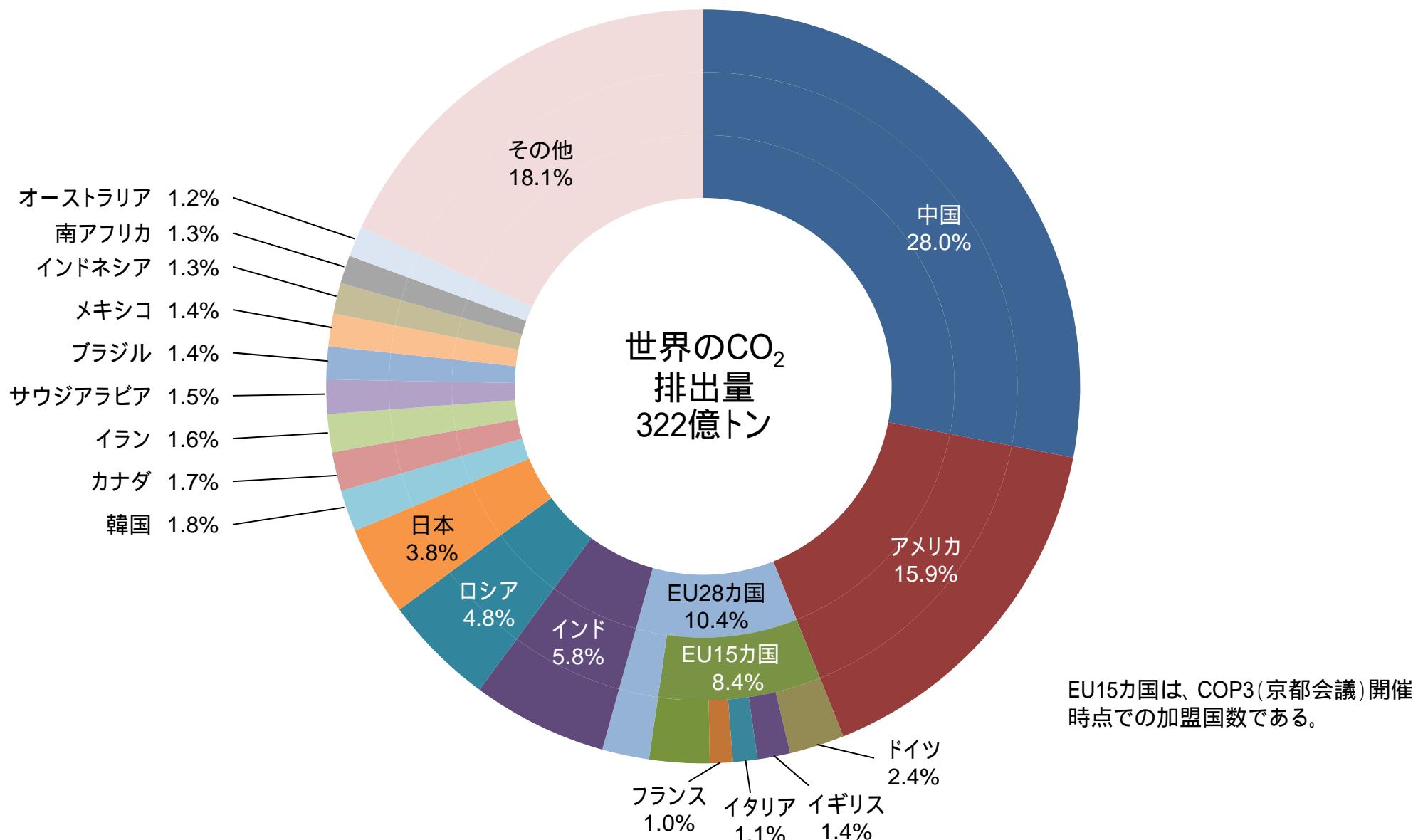
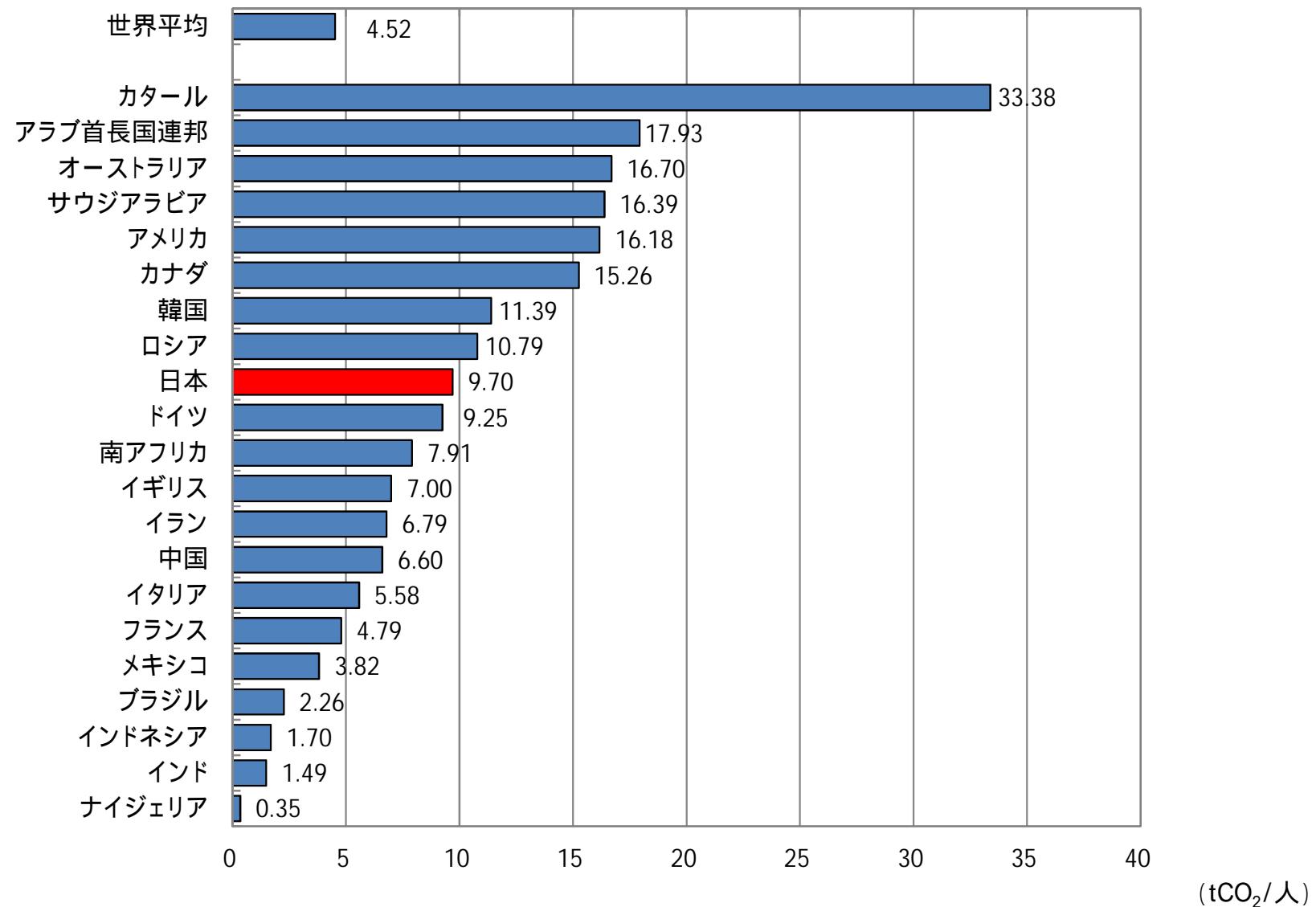


## 世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量(2013年)



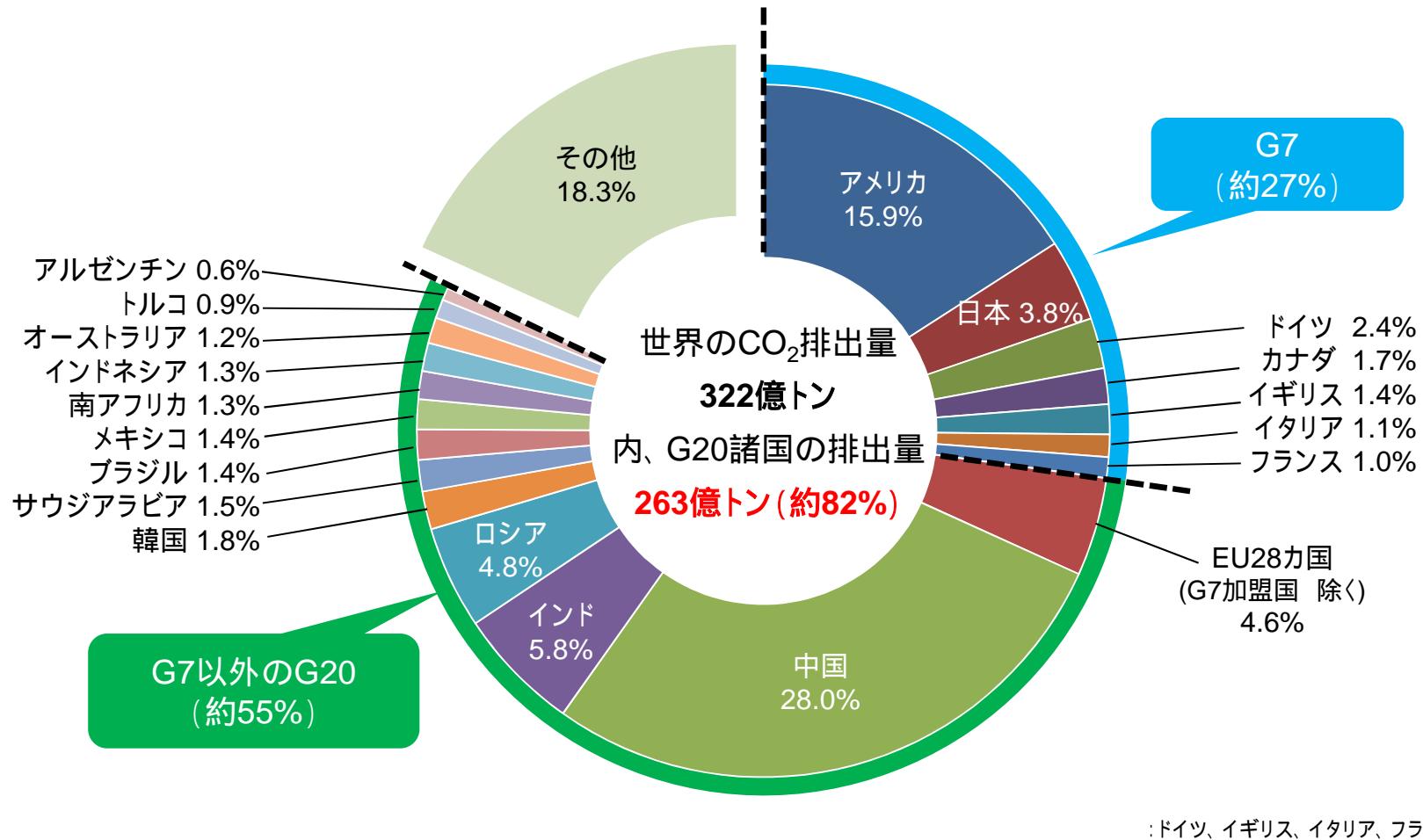
出典：IEA「CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION」2015 EDITIONを元に環境省作成

## 主な国別一人当たりエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量(2013年)



出典: IEA「CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION」2015 EDITIONを元に環境省作成

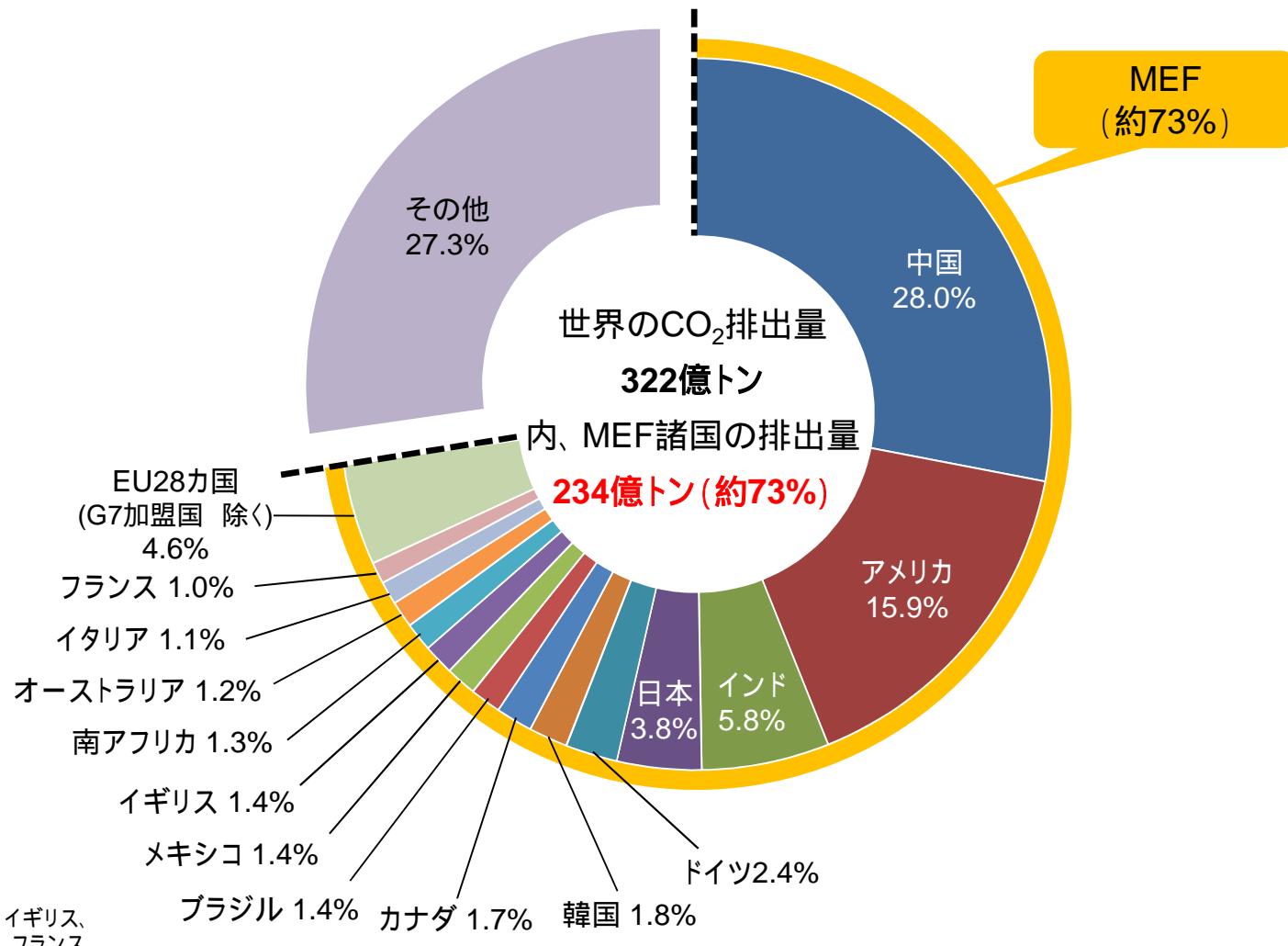
# 世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量(2013年)に占めるG20諸国の割合



G20(主要20カ国・地域)諸国							
G7	アメリカ	日本	ドイツ	カナダ	イギリス	イタリア	フランス
その他	EU28カ国	中国	インド	ロシア	韓国	サウジアラビア	ブラジル
	メキシコ	南アフリカ	インドネシア	オーストラリア	トルコ	アルゼンチン	

出典: IEA「CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION」2015 EDITIONを元に環境省作成

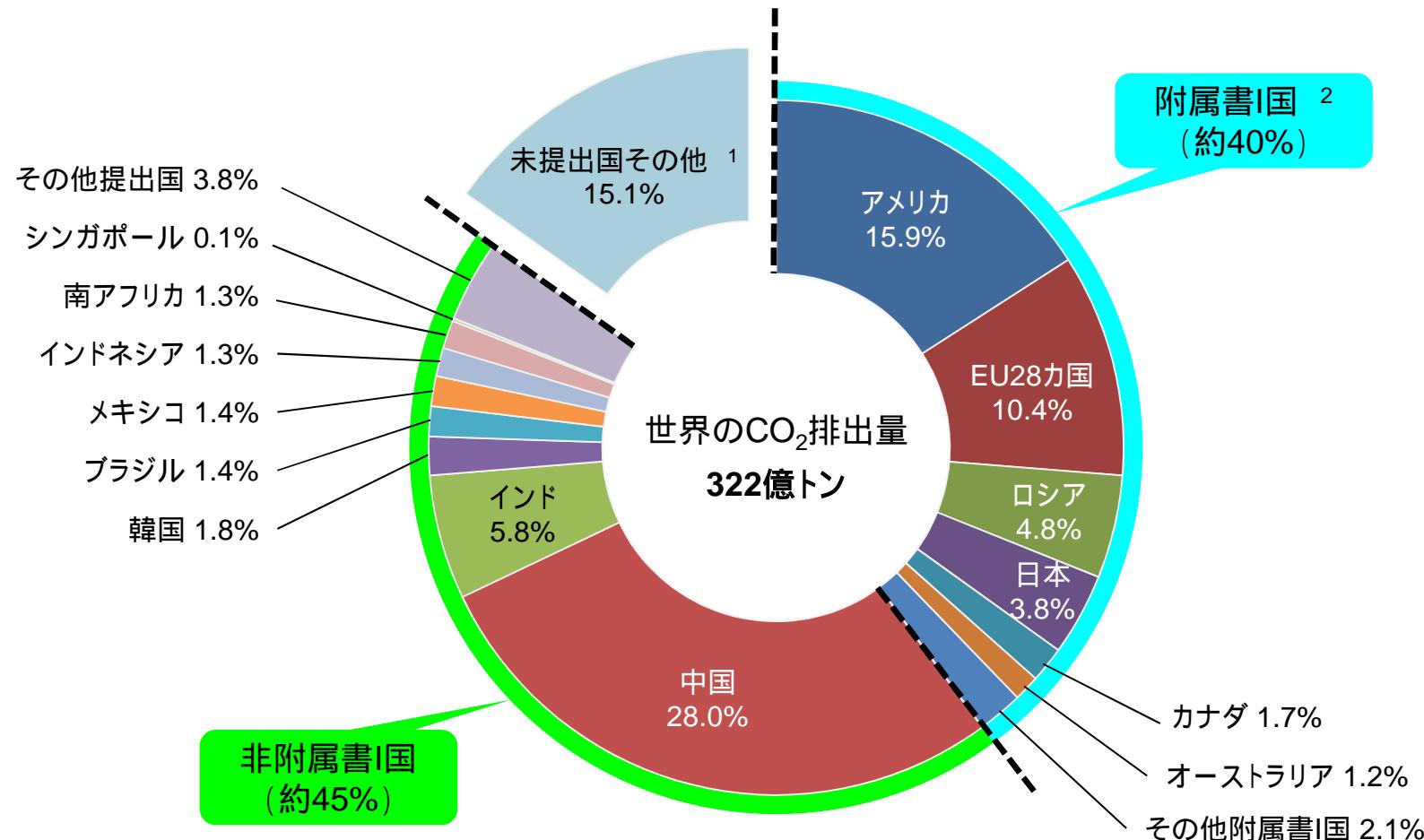
# 世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量(2013年)に占めるMEF主要参加国の割合



MEF(エネルギーと気候に関する主要国経済フォーラム)主要参加国								
MEF (15カ国)	中国	アメリカ	日本	インド	ドイツ	南アフリカ	韓国	カナダ
	オーストラリア	ブラジル	メキシコ	イギリス	フランス	イタリア	EU28カ国	

出典: IEA「CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION」2015 EDITIONを元に環境省作成

# 世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量(2013年)に占める カンケン合意に基づき緩和目標・行動を提出した国の割合

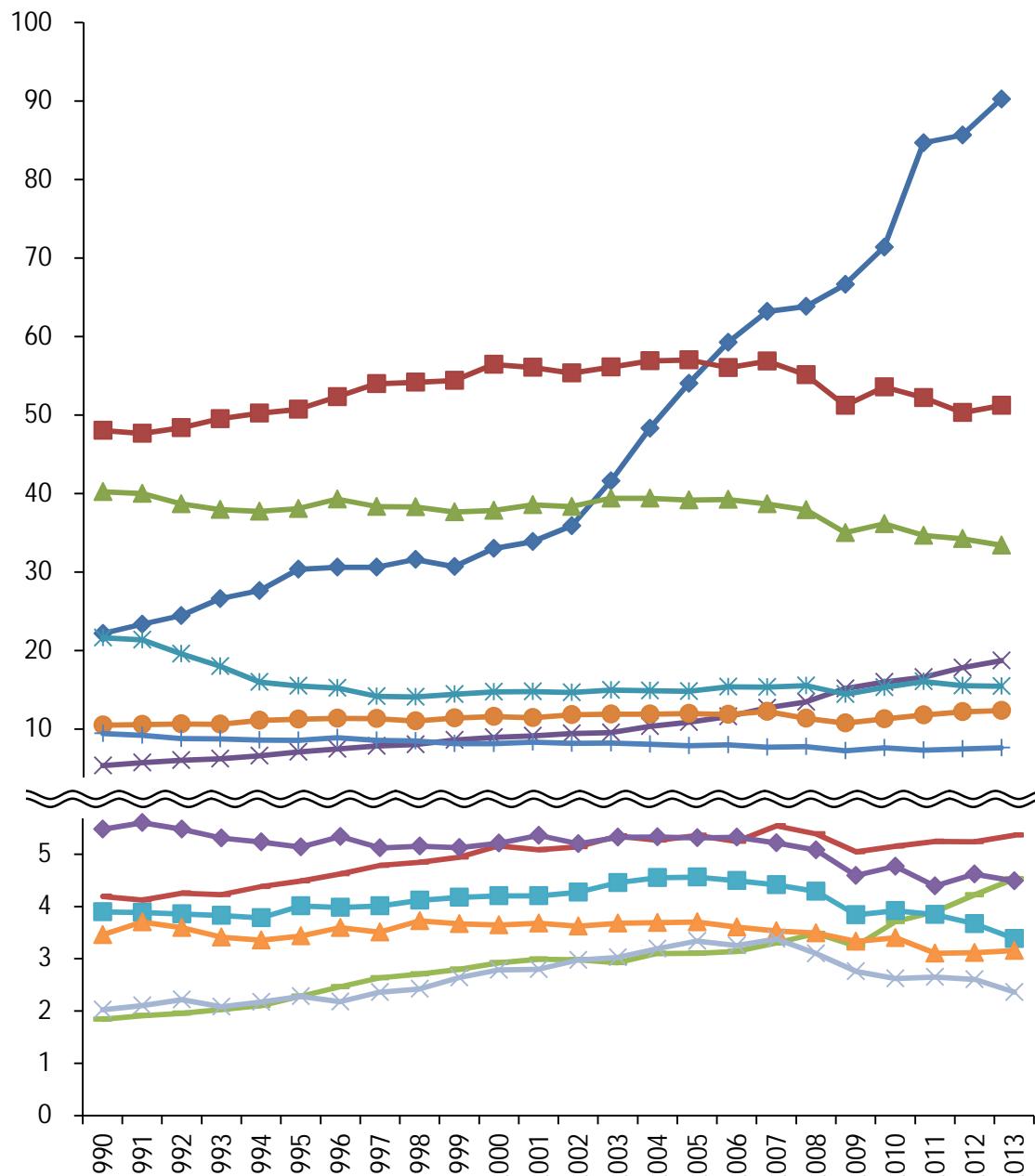


1 カンケン合意後に緩和目標・行動を提出しているが、IEAにおいて個別の値は掲載されていない国は、「未提出国その他」に含まれている。

2 カザフスタンは含まれているが、未提出であるトルコは含まれていない。

(億トン-CO<sub>2</sub>)

# 主な国別エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の推移

(単位: 億トン-CO<sub>2</sub>)

	1990	2013	変化率
中国	22.2	90.2	+307%
アメリカ	48.0	51.2	+7%
EU28力国	40.2	33.4	-17%
インド	5.3	18.7	+250%
ロシア	21.6	15.4	-29%
日本	10.5	12.4	+18%
ドイツ	9.4	7.6	-19%
カナダ	4.2	5.4	+28%
ブラジル	1.8	4.5	+146%
イギリス	5.5	4.5	-18%
イタリア	3.9	3.4	-13%
フランス	3.5	3.2	-9%
スペイン	2.0	2.4	+16%

EU28力国に含まれる。  
注) 統計の作成方法の変更により、中国の排出量は  
2010年と2011年の間で不連続になっている。

(年) 出典: IEA「CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION」2015 EDITIONを元に環境省作成